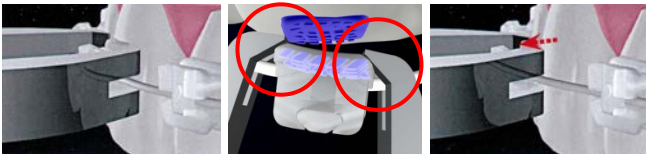


ブラケットの撤去

①ディボンディング プライヤーを使用する場合

トゥルークリアー ブラケットを歯面から撤去する場合、専用のノッチ付プライヤー(品番: C501-0828)を用いて取り除きます。プライヤー先端を、ブラケットベースの近遠心の“挟み込み” (図の赤丸)部にしっかりとかみこませ、アーチワイヤーが結さつされた状態でブラケットを垂直方向に引き離すことで容易にブラケット撤去が行えます。



ブラケットの撤去を容易にするベース近遠心に角度を入れた“挟み込み”部を利用しブラケットの撤去を行う。

ブラケット リム-ビンディング プライヤー ノッチ付

品番: C501-0828、-製造販売届出番号: 13B2X10094F00001



②専用のディボンディングツール(品番: C501-0815)を使用する場合

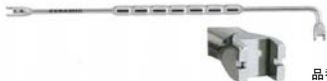
ツールの柄が咬合面と平行になるようにしながら先端部のブラケット保持部をブラケットに差し入れ、ツールの遠心側の柄を歯面側へ倒して取り外す。



ブラケットを保持した状態

ツールの遠心側の柄を
歯面側へ倒す

【注意】ブラケットを損傷するおそれがあるためツールは回転させないでください。



専用のディボンディングツール

品番: C501-0815、-製造販売届出番号: 13B2X10094F00001

オールセラミック セルフライゲーション ブラケット トゥルークリアー



医療機器認証番号: 226AK8ZX00113000
販売名: フォレスタデントトゥルークリアー ブラケット
一般的名称: 歯列矯正用アタッチメント
管理医療機器

取扱い説明書

安全にお使いいただくために製品に同封の添付文書も必ずお読みください。

このたびはFORESTADENT社のオールセラミック セルフライゲーション ブラケット「トゥルークリアー」をご購入いただきましてありがとうございました。ご使用前に、製品に添付の「添付文書」とこの「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくご使用くださいますようお願いいたします。また、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

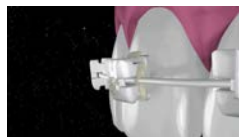
製品の特長

トゥルークリアー ブラケットは半透明のセラミック素材を使用しており、ブラケット表面はもちろん、本体内部のメカニズムにおいてもメタル素材を使用していない、審美性に優れたセルフライゲーション ブラケットです。セルフライゲーション機能はスライダーを歯肉側方向にスライドさせて開き、“クリック”感によってスライダーの開閉を正確に知ることができます。トゥルークリアーは0.018スロット、0.022スロット、またRoth System*、McLaughlin/Bennett/Trevisi-System* からご選択でき、それぞれに犬歯・小臼歯はフック付、フック無をご用意しております。

重要事項

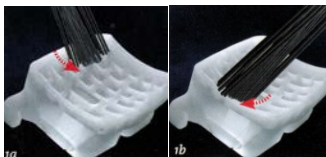
ワイヤー交換の前には必ずブラケットの清掃を行ってください。

ブラケットの周りに付着した歯垢、歯石などをしっかりと取り除くことで、スライダーの開閉が容易になり、開閉機構などの損傷を回避することができます。



プライマー等のベース面への塗布

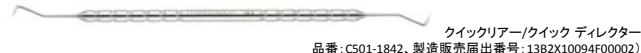
トゥルークリアーのベース面のリテンション溝は双方向に向けて切れ込まれています。プライマー等をベース面に塗布するときは、必ずベース面のリテンション溝へ両方向から塗布するようにしてください。



スライダーの開閉

スライダーは歯肉方向に開きます。スライダーのノッチ（開閉孔）に専用のクイックディレクター（品番:C501-1842）をしっかりと引っ掛け、スライダーを歯肉側へまっすぐにカチッと手応えがあるまでスライドさせます。

その際、**必要以上に力を加えないでください**。スライダーが外れた場合、内蔵された部品が抜け落ちるおそれがあります。



重要事項

【スライダーを開ける時の注意】

スライダーを開けるときは、使用方法等に従い、必要以上に力を加えないでください。またディレクターがノッチから抜け、歯肉への損傷を避けるため必ずコットンロール、又は指等で歯肉を保護して操作してください。

スライダーを閉めるときは、専用のアーチワイヤーディレクター（品番:C501-0861）等を利用して、**ブラケットスロット底部にアーチワイヤーをしっかりと挿し込んでください**。ワイヤーがしっかりとスロット内に収まっていないでスライダーを閉めると、スライダーとワイヤーが接触し、スライダーが破損する可能性があります。装着した後、指でスライダーをスライドさせて閉めます。



*The FORESTADENT version of these prescriptions are not claimed to be a duplication of any other, nor does Forestadent imply that it is endorsed in any way by the doctor.